

説明資料

第3回新図書館基本構想検討委員会資料

－追手前小学校敷地の土地利用等について－

平成22年12月7日(火)

追手前小学校敷地の土地利用等について

1. 追手前小学校敷地の土地利用について

(1) 追手前小学校敷地の状況 (*図面資料 P 1 ~ P 3 参照)

- ① 敷地面積 9,813㎡
- ② 用途区分 第1種住居地域(容積率200%, 建ぺい率60%)
- ③ その他 追手前小学校はH25.4月に新堀小学校と学校統合

(2) 土地利用に関する高知市の考え方

(ア) 追手前小学校敷地など高知市の中心商業地区(約26.5ha)においてH21.3月に市街地総合再生計画を策定し, H22.9月に国土交通大臣の計画承認を受けた。計画では追手前小学校敷地とダイエー跡地の区画はA(中央ゾーン)に位置づけられており, 中央ゾーンの方向性としては,

- ① 表通り・裏みちの沿道景観のモデル
- ② 高知文化の継承・創造・発信のモデル
- ③ 南国ならではの憩い空間のモデル

で位置づけている。

(イ) 中心市街地活性化基本計画及び市街地総合再生計画の論議を踏まえて, 敷地全体の回遊性の向上を目指した動線, 多目的広場の設置等を描いた土地利用のイメージを設定。

2. 県市新図書館等に係る施設の考え方

(1) 施設構想：県市新図書館＋子ども科学(図書)館＋点字図書館の機能整備を基本。

(2) 施設面積

(ア) 施設面積の仮設定(*駐車・駐輪スペースは除く)

- ① 県市新図書館 = 13,000㎡(*県市WG報告書に基づく施設面積を仮設定)
- ② 子ども科学(図書)館と点字図書館の施設面積については, 今後の基本構想検討委員会での論議を踏まえなければならないが, 施設全体の+α分を勘案して一旦3,000㎡を仮設定。
- ③ 計16,000㎡を全体の施設面積として仮設定。

【参考】

○子ども科学図書館は現況施設面積496㎡，点字図書館は同303.1㎡，計799.1㎡

(3)施設の配置

(ア)敷地内の施設の配置は，埋蔵文化財調査調査など全体的な工程の進捗を勘案して，学校の建物が建っていない敷地東側のグラウンド部分を軸に活用を想定。

3. 駐車場・駐輪場等について

(1)現状と駐車場等整備への考え方

(ア)県立図書館には，現在一般利用者向けの駐車スペースはなく，自転車・バイクでの利用者に対しては数十台程度の駐輪スペースを設けている。

(イ)市民図書館は，現在一般利用者向けの駐車スペースとして3台程度を確保している。自転車・バイクでの利用者に対しては数十台程度の駐輪スペースを設けている。

(ウ)県立図書館，市民図書館とも，現在の施設は公共交通機関の停留場に近いことから，大多数の利用者は公共交通機関又は自転車・バイクを利用しているものと考えられる。

(エ)追手前小学校の敷地について，下記の点を勘案して市条例上の附置義務台数をベースに一旦，駐車台数と整備手法の考え方の整理を行う。

①追手前小学校の敷地は，現在の県立図書館，市民図書館から比較的近接する場所に位置し公共交通機関の利便性がよいこと。

②追手前小学校敷地周辺の半径200m以内に約800台収容の民間駐車スペースがあり，半径400m以内になると2,000台を超す民間等の駐車スペースがあること。

(2)整備手法と駐車台数について

●整備手法1案

○1階ピロティ部分を駐車スペースとして想定（*図面資料P4参照）

【内容】

(ア)1階ピロティ部分

①駐車台数60台程度（一般利用＋障害者利用＋業務用）

②駐輪場250台程度（含バイク）

③図書配送等の車両及びバス乗降スペース

(イ)附置義務台数

①施設面積16,000㎡での車両の駐車場附置義務台数は35台程度＜駐車場60台程度

●整備手法2案

○自走式地下駐車場の整備を想定（*図面資料P5参照）

【内容】

(ア)建物の地下1階全面に自走式駐車場の整備

①駐車台数100台程度（一般利用＋障害者利用＋業務用）

②バイク駐輪場50台程度

(イ)1階ピロティ部分

①駐輪場200台程度

②図書配送等の車両及びバス乗降スペース

(ウ)附置義務台数

①施設規模16,000㎡での車両の駐車場附置義務台数は35台程度＜駐車場100台程度

●整備手法3案

○地場技術を活用した地下駐車場の整備を想定（*図面資料P6参照）

【内容】

(ア)敷地の多目的広場部分の地下に整備を想定

①地下駐車場100台程度（一般利用＋業務用）

②地下駐輪場200台程度

(イ)1階ピロティ部分

①駐車場10台程度（障害者利用＋業務用）

②バイク駐輪場50台程度

③図書配送等の車両及びバス乗降スペース

(ウ)附置義務台数

①施設規模16,000㎡での車両の駐車場附置義務台数は35台程度＜駐車場100台程度